



NPO法人 発達支援センター 敦賀すくすく療育会

〒914-0058 敦賀市三島町2丁目16-13

Tel/Fax 0770-23-8701

Eメール sukusuku@rm.rcn.ne.jp

HPアドレス <http://www1.rcn.ne.jp/~sukusuku>

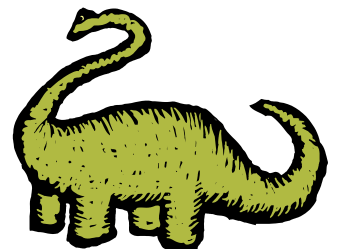
みんなで頑張るすくすくの今 宿泊学習準備

今年度、すくすく療育会は開所10周年目にあたります。NHK歳末助け合い共同募金の助成金を得て、宿泊学習や講演会、各種の研修会や文集発行を行います。どの活動も、直接・間接に子ども達のより良い成長の手がかりとなるよう、みなさんの知恵とご協力をお願いいたします。

7月31日(土)～8月1日(日)は、子ども達が楽しみにしている宿泊学習です。行き先は、県立恐竜博物館と県立奥越高原青少年自然の家。保護者やボランティアの皆さんにもご参加いただき、見ること・知ること・体を動かして体験することを大いに楽しみたいと思っています。「恐竜博物館」は怖いかもしれないと思っている子もいます。“大昔、恐竜は本当に生きていたんだ”とみんな言います。テレビや絵本で見知っている知識の上に、どんな内容が付け加わって広がっていくのかとても楽しみです。

でも、子ども達は、とっさの変化に対応することが苦手です。何が起きているのかが読み取れなかったり、予定外の状況が進行していくと、不安が強くなって逃げ出したくなる場合があるようです。毎年「宿泊学習」をしていますので、大筋では納得しているようですが、一度でも嫌な思いをしたり、ひどくつらかったりすると、次回からの参加意欲を無くしてしまいます。不可抗力の場合もありますが、できるだけ不安を軽くするよう「宿泊学習のしおり」を読んだり、考えたり、書き加えたりしながら、子ども達の頭の中に「見通し」を作り上げる努力をしています。

今回は、見学場所も宿泊場所も初めてです。今まで宿泊場所は敦賀市立少年自然の家が中心でしたし、その日は当会が単独で使わせていただきました。今回は、5団体約200名が同時に施設を使うこととなります。人数が多いというのは、子ども達の一番苦手とするところです。小学生は保護者の方々も一緒ですので、つらい時の気持ちの支えとなっていただきますようお願いいたします。



わ・は・は NO.4 作成中

わ・は・は NO.4は、10月末に完成する予定です。聞き書き、聞き書きと自筆の混合、自筆のみ等、作文の方法はさまざま。パソコンを打ちながら、頭の中から出てくることばを文章にしている人もいます。

6月中に原稿を完成させた人が6名。全員完成までにはまだ時間がかかりそうですが頑張っています。

7月3日「氣比の杜フェスタ」報告

残念ながら当日は朝から雨、一日中降り続き、一時的に激しくなるとの天気予報でしたので、氣比の杜フェスタへの出店を断念しました。

数日前から、保護者や先生方が品物の整理や値札付けをし、子ども達は、「ポイなげ」や「ストローでぷっ」のお客さんやお店のお兄さんの役割を交代で演じてみました。お金を渡したつもり、もらったつもり。10円で3個ならば30円では・・・といくつ渡せばいいかを考えたり。うまく入ったら鐘を鳴らすという約束を忘れて、おもしろくて鐘を鳴らさばなしにしてしまったり。負けたら悔しくて思わず泣いてしまったり。立場を変えて、ふだんはあまり

気がつかない気持ちの変化を感じたり、使い慣れないことばを使ってみたりしました。うまくいったりダメだったり。よく見て相手が何を考えているのか、どうすればいいのかを工夫したりと、ゲームの準備をしながらたくさんの経験をしました。当日は雨になりましたが、子どもたちがもっとやってみたいという気持ちを持ち続けて、次のチャンスにはその力を発揮できるといいですね。

土曜縁日

日時 8月7日(土) 18:00～20:30
場所 神楽町1丁目 ミタカスタジオ前通り

すくすく療育会は神楽町の土曜縁日に出店します。皆様からご寄付いただいた品物に「生活講座」のメンバーが値札付けをし、販売をします。品物の陳列の仕方や販売時のお客様への対応の仕方など全てが実際にやってみて学習できることです。

大勢のボランティアの方のお手伝いを得て今年も楽しく頑張りたいと思います。

企画会報告 平成22年6月20日(日)

保護者会は、当会の保護者が全員参加することを前提としています。今回、保護者会から提案がありました。活動に参加する場合、年度によっては地域や学校などの負担が比較的少なく参加がより容易であったり逆に難しかったりすることや、委員長の任期が2年にわたるのでどうも荷が重いと感じてしまうことや、活動内容をうまく次年度に伝えていくには工夫が必要なことなどです。企画会で検討した結果、以下のように決定いたしました。

- ① 委員長の任期を1年とする。(旧 2年)
- ② 副委員長を置く。任期は1年とし次年度は仕事を引き継ぐ。(旧 副委員長なし)
- ③ 委員長と副委員長は連絡を取り合い、企画会にはどちらかが参加する。

等です。会員の皆様、ご協力をお願いいたします。

ご支援ありがとうございます ★ ★ 平成21年度 後援会募金報告 ★ ★

収入	支出
募金ご寄付額	印刷機 441,000円
864,753円	塾活動補助 440,000円
繰越金等 86,490円	振り込み手数料他 9,980円

協力者 156名

21年度の特別活動費は、共同募金会・ろうきん・げんでんふれあい財団による助成金を中心でした。しかし日常活動に関わる経費の三分の一は後援会募金によるものです。みなさまのご支援は当会の大きな支えです。今年度も、6月～3月までの後援会募金活動が始まりました。ご協力よろしくをお願いいたします。

第10回 講演会

日時・・・平成22年11月7日(日)午後1:30～3:30
会場・・・あいあいプラザ 2階 ふれあいホール(200名席)
講師・・・中根 晃(なかね あきら)氏
横浜市特別支援教育推進会議委員長
日本自閉症スペクトラム学会会長 児童精神科医



予定

おもちゃ箱の会	7月25日(日)	14:00～16:00	バザー商品作り
宿泊学習	7月31日(土)	恐竜博物館	～ 8月1日(日) 奥越高原青少年自然の家
保護者研修会	7月31日(土)	19:30～20:30	
資源回収活動	8月5日(木)	9:00～12:00	高音商店へ運び込み
神楽町土曜縁日	8月7日(土)	18:00～20:30	ミタカスタジオ前通り
企画会	8月8日(日)	14:00～16:00	すくすくまつり・講演会準備

ご協力ありがとうございました。バザーの商品は常時受け付けております

おねがい 書き損じハガキがありましたらご寄付ください。切手に替えさせていただきたいと思っております。

バザーの商品は常時受け付けております。大変申し訳ありませんが、電化製品・衣類は、ご遠慮申し上げます。

- バザー商品・・・北方花江様 奥山綾子様 渡辺正規様 山田昭子様 上園美由紀様 杉田敏子様
桐畑照代様 匿名2名様
- 使用済み切手・・・上倉千賀様 原田真由美様 井上洋子様 井上より子様 平田桂子様 熊谷一枝様
神谷泰子様 田代真弓様
- 食品・・・イエスの小さい兄弟会様 寺井道晃様 田中友紀様
- 蛍光灯・・・宮本みちえ様 未使用切手・・・川端啓之様
- 書き損じ葉書・・・原田真由美様 井上より子様 山田昭子様 川端啓之様
- ペットボトルキャップ・・・渡辺正規様 佐野とし子様 籠直子様 田代真弓様
石本達也様 匿名1名様
- 再生封筒・・・奥山綾子様 山田昭子様 文具・・・匿名1名様
- 本・・・渡辺正規様 教具・・・匿名1名様

